

大阪府薬剤師会認定かかりつけ薬局

認定条件

区分	内容
1. 保険調剤	①各種公費（結核，生保，更生・育成，精神，原爆，労災）の取扱いがある ②麻薬小売業者の免許を取得している
2. 薬局の体制整備	①特定の医療機関にあわせた開局時間ではなく，地域住民・患者の需要や地域医療体制に対応できる開局時間・曜日である ②開局時間以外であっても，緊急時等に対応できる体制として，休日・夜間等における緊急時等の連絡先を患者に情報提供するとともに，自薬局で対応できない場合には，他の薬局と連携し，休日・夜間等の対応が可能である体制を整備している ③在宅患者訪問薬剤管理指導を行う旨の届出を行うとともに，処方医から在宅患者訪問薬剤管理指導の指示があった場合に適切な対応ができるよう，在宅患者に対する薬学的管理指導が可能な体制を整備し，大阪府薬剤師会保険薬局検索システムにおいて在宅対応可能薬局となっている ④OKISS 情報ネットワークに参加し，医療に関する最新の情報を収集し，服薬指導等の薬局業務に活用することができる ⑤不要な医薬品や使用済みの注射針の所有に伴う健康被害の未然防止及び廃棄物の適切な処理の観点から，地域住民に対して適切に指導している
3. 一般用医薬品等の販売	①地域住民のセルフメディケーション支援のために，相談に応じ，適切な情報を提供し，必要な要指導医薬品や一般用医薬品等を販売する。また，必要に応じて生活上の指導や受診勧奨を行う ②医療機器・衛生材料・介護関連用品の供給を行える
4. 地域貢献	①所属する地域薬剤師会と協力し，地域住民への薬事衛生，環境衛生の維持向上のために行われる各種事業に参加し，保健衛生の維持向上に貢献している ②地域における医薬品の相互分譲に協力している ③他職種と連携し，地域包括ケアに貢献している ④薬剤師会等が実施する各種調査（DEM 事業，薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業等）に報告・協力している ⑤副作用被害救済制度に協力している
5. 生涯教育	①日本薬剤師研修センター等の薬剤師認定制度認証機構の取り組みに参加していること ②JPALS に参加している
6. その他	①薬学生の実務実習の受け入れに積極的に協力している ②パンデミックや震災等の災害時の活動に協力できる